

サブスクリプションへの切り替え

よくある質問(FAQ) – お客様向け

このドキュメントは、保守プランのお客様向けに近日実施される変更とサブスクリプション切り替えオプションについて、よくある質問(FAQ)の形式でご説明します。

* 最新の更新箇所の翻訳がまだ完了していない場合があるため、この FAQ の最新バージョンにつきましては英語版をご確認ください。

英語版 2018 年 10 月版を反映([「最新情報」](#)を参照してください)

目次

概要.....	4
1.1 保守プランメンバーに対してどのような変更が行われるのですか？	4
1.2 現在契約中の保守プランを更新するとき、どのような選択肢がありますか？	4
1.3 今回の変更はすべてのオートデスクのお客様に影響がありますか？	4
1.4 保守プランの更新を継続することはできますか？	4
1.5 保守プランを更新せず、サブスクリプションへの切り替えも行わずに保守プランが満了した場合はどうなりますか？	5
1.6 今回の保守プランに関する変更は世界中で行われるのですか？	5
保守プランからサブスクリプションへの切り替え	5
2.1 保守プランメンバーにとって、サブスクリプションへの切り替えにはどのようなメリットがありますか？	5
2.2 保守プランを契約している製品をサブスクリプションに切り替える場合、どのようなパスがありますか？	6
2.3 保守プランからサブスクリプションに切り替える場合に、変更できないものは何ですか？	6
2.4 保守プランを契約している製品からサブスクリプションへの切り替えは、いつから可能になりますか？	6
2.5 保守プランからサブスクリプションに切り替えるにはどうしたら良いですか？	6
2.6 保守プラン時に使用していた製品が切り替え先のサブスクリプションに含まれている場合、切り替え後もインストール済みの永久ライセンスのソフトウェアを継続して使用できますか？ ..	7
2.7 サブスクリプションに切り替えた後、保守プランを契約していた製品で作成したファイルとデータは使用できますか？	7

2.8 サブスクリプションに切り替えた場合、アプリケーションとデータはクラウドに保存されること になりますか？	7
2.9 保守プランをサブスクリプションに切り替えた後にそのサブスクリプションが満了した場合は どうなりますか？	8
2.10 保守プランをサブスクリプションに切り替えた後に、サブスクリプションを別製品に切り替え ることはできますか？	8
2.11 保守プランをサブスクリプションに切り替えた後に、サブスクリプションの契約期間を変える ことはできますか？	8
切り替え価格	8
3.1 保守プランを契約している製品をサブスクリプションに切り替える場合の価格を教えてください。	8
3.2 サブスクリプション切り替えオプションで触れられている「特別価格」と「継続される割引更新 価格」の違いを教えてください。	9
3.3 特別価格で利用するには、複数年のサブスクリプションに切り替える必要がありますか？	9
3.4 契約しているシートごとに、サブスクリプション切り替えオプションを複数回利用することはで きますか？	9
更新価格	9
4.1 サブスクリプション切り替えオプションを利用してサブスクリプションに切り替えたシートの更 新価格はどのようになりますか？	9
4.2 契約中の保守プランの更新価格は、今後はどのようになりますか？	12
契約管理	12
5.1 保守プランからサブスクリプションに切り替えると新しい契約番号になりますか？	12
5.2 契約している保守プランのライセンスの一部のみをサブスクリプションに切り替えることはで きますか？	12
5.3 サブスクリプションに切り替えた後、購入したクラウド クレジットはどうなりますか？	12
ソフトウェアの管理と使用	13
6.1 保守プランからサブスクリプションに切り替えた場合、前バージョンで使用できる製品はどれ ですか？	13
6.2 サブスクリプションに切り替えたのち、保守プランで使用しているのと同じバージョンのソフト ウェアを継続して使用することはできますか？	13
6.3 インターネットへの接続が制限されている場合、どのようなサブスクリプションのオプションを 利用できますか？	14

6.4	サブスクリプションへの切り替え後、新しいバージョンがリリースされるたびにアップグレードしなければなりませんか？	14
6.5	新規サブスクリプションを開始する際に、どのような設定が必要になりますか？	14
6.6	各ユーザーが新規サブスクリプションの新しい製品やサービスを利用できるようにするには、何を行う必要がありますか？	14
6.7	切り替え後、指名ユーザーは新規サブスクリプションに自動的に割り当てられますか？	14
6.8	保守プランがサブスクリプションに切り替えられたことは、どのようにして通知されますか？ ..	15
6.9	永久ライセンスを失効したり、サブスクリプションの契約を終了したあとも、オートデスク製品で作成したファイルを開いたり編集したりすることはできますか？	15
6.10	保守プランからサブスクリプションに切り替えた場合、サポート特典に何か変更が生じますか？	15
6.11	保守プランからサブスクリプションに切り替えた後、追加の情報を得られるサイトはありますか？	15
	付録.....	17
7.1	Autodesk PowerMill、PowerShape、PowerInspect、FeatureCAM、Arnold に保守プランを追加して使用しているお客様に対して、どのような変更が行われましたか？	17
7.2	契約中の保守プランの更新価格は、今後はどのようになりますか？	17
7.3	このオプションに関連した追加のキャンペーンを実施する予定はありますか？	17

2018年10月付けの本書の最新情報

本書は新たに付録が加えられました。この付録には、次の製品のみに固有の質問が記載されています: Autodesk® PowerMill、PowerShape、PowerInspect、FeatureCAM、Arnold。一般に、サブスクリプション切り替えオプションの標準的な条件はこれらの製品にも適用されますが、いくつか例外があります。詳細については「[付録](#)」をご覧ください。

概要

1.1 保守プランメンバーに対してどのような変更が行われるのですか？

お客様に最大限オートデスクのサービスをご活用いただくため、現在オートデスクはサブスクリプションを通して最新のツールとテクノロジーをお客様に提供させていただいております。サブスクリプションの接続サービスを通じて、機能強化や新機能の提供方法を根底から変えていくことができると考えております。

保守プランをご契約されているお客様は、契約更新時に特別価格で簡単にサブスクリプションに切り替えることができるようになりました。お客様は、保守プランを契約している製品のシートごとに、一度だけこの特別価格オプションを利用できます。ただし、サブスクリプションへの切り替え価格は2019*年に5%の引き上げを予定しているため、切り替えを早めに行うことで、コストをより節約できます。また、切り替えた先のサブスクリプション契約は、更新を継続する限り特別価格でご利用いただけます。この特別価格の値段設定は、保守プランの更新価格より安く、また、新規サブスクリプションの価格より大幅に安くなります。このオプションに関する詳細は、「[保守プランからサブスクリプションへの切り替え](#)」セクションを参照してください。

希望するお客様は引き続き保守プランを1年単位で更新できますが、複数年単位での更新はできません。また、保守プランの更新価格が2019年に20%引き上げられることもぜひご考慮ください。なお、2020*年には更新価格の変更はありません。

*2018年5月に切り替えオプションの対象に追加された特定の製品については、「[付録](#)」を参照してください。該当する製品は、Autodesk PowerMill、PowerShape、PowerInspect、FeatureCAM、Arnoldです。

1.2 現在契約中の保守プランを更新するとき、どのような選択肢がありますか？

現在契約中の保守プランを更新する際、お客様には次の3つの選択肢があります。

- 保守プランを契約している対象の単体製品を、同じ製品のサブスクリプション、またはその製品に代わる別の対象製品のサブスクリプションに切り替える
- 保守プランを契約している対象の単体製品またはスイート製品を、業界別コレクションのサブスクリプションに切り替える
- 保守プランを1年単位で更新する

1.3 今回の変更はすべてのオートデスクのお客様に影響がありますか？

今回の変更は、保守プランを契約しているオートデスク製品をお持ちのお客様に影響がありますが、オートデスク製品のサブスクリプション(期間ライセンス)をご利用のお客様には影響はありません。

1.4 保守プランの更新を継続することはできますか？

はい。保守プランの利用を継続することをご希望のお客様は、引き続き保守プランを1年単位で更新できます。

1.5 保守プランを更新せず、サブスクリプションへの切り替えも行わずに保守プランが満了した場合はどうなりますか？

保守プランが満了すると、保守プランを通じて付与される特典をご利用いただけなくなります。たとえば、ソフトウェアのアップデートの入手、前バージョン使用特典、ホーム ユース特典、海外持ち出し特典、技術サポート、クラウド クレジットの利用、クラウド サービスが該当します。また、保守プラン満了後は、割引価格でサブスクリプションに切り替えることができなくなります。

永久ライセンスのソフトウェア使用許諾契約に従い、インストールとアクティベーションが完了しているソフトウェアのうち、最も新しいバージョンを引き続きご利用いただけます。保守プラン契約を通じて提供されていた、より新しいバージョンのソフトウェアをインストールしてご利用いただくこともできますが、新しいバージョンの利用を開始すると、それ以前のバージョンを使用する権利を放棄したものと見なされます。

例: 現在永久ライセンス 2015 バージョンを使用している。2016 バージョン以降はインストールやアクティベーションは行っていない。保守プランが満了後も、引き続き 2015 バージョンを利用することができる。保守プランの特典で入手した 2016 バージョン以降のものにバージョンアップする際は、2015 バージョンをアンインストールする必要がある。

1.6 今回の保守プランに関する変更は世界中で行われるのですか？

はい。この変更は世界中のオートデスク製品を販売している国々で行われます。

保守プランからサブスクリプションへの切り替え

2.1 保守プランメンバーにとって、サブスクリプションへの切り替えにはどのようなメリットがありますか？

オートデスクは今後もサブスクリプション サービスへの多大な投資を続けます。これによりお客様は、次のような特典を得ることができます。

- **幅広く利用** - ニーズに合わせて最新の革新的ツール、テクノロジー、サービスを、現在そして将来にわたって幅広く利用できます。
- **柔軟な管理** - 適切な製品やアップデートへのアクセス権をチームが必要なときに提供できるため、ユーザー管理やコスト管理が容易になります。
- **役立つデータを収集** - 簡単に使えるレポート ツールや通知機能を使用して、製品の使用状況、コスト、生産性、将来的なニーズを評価、分析できます。

上記のメリットに関する詳細は、autodesk.co.jp/subscription をご覧ください。

2.2 保守プランを契約している製品をサブスクリプションに切り替える場合、どのようなパスがありますか？

保守プランを契約している製品の数多くが、更新時のサブスクリプションへの切り替えの対象製品になっています。切り替えを希望する場合、切り替えを行うすべてのシートで、その永久ライセンスの権利を放棄していただくことになります。切り替え対象製品と切り替え先を確認するには、下に示すガイドラインを参照してください。

切り替え元(保守プラン)	切り替え先(サブスクリプション)
単体製品、またはその製品に代わる別の対象製品	同じ単体製品でエディション(Standard、Premium、Ultimate)が同等以上
単体の LT 製品	同じ単体 LT 製品か LT スイート製品
スイート製品	業界別コレクション
LT スイート製品	LT スイート製品

*切り替え元が Maya LT の場合は、Maya LT にのみ切り替え可能です。

現在契約している保守プランの期間にかかわらず、1年または複数年のサブスクリプションに切り替えることができます。

2.3 保守プランからサブスクリプションに切り替える場合に、変更できないものは何ですか？

保守プランを契約している製品をサブスクリプションに切り替える際、現時点では次の変更はできません。

- 支払い方法の変更(例:「都度更新」から「自動更新」)
- アクセスタイプの変更(例:「マルチユーザー」から「シングルユーザー」)
- 「1ヵ月」への利用期間の変更

2.4 保守プランを契約している製品からサブスクリプションへの切り替えは、いつから可能になりますか？

保守プランを契約している対象製品を、更新時(保守プランの満了日の最大 90 日前から)にサブスクリプションへ切り替えられます。現在の保守プランは元の契約満了日まで有効で、新しいサブスクリプション契約は、保守プラン契約が満了した翌日から有効になります。この特別価格による切り替えオプションを利用するには、保守プランの満了日より前に発注し、切り替え処理が完了する必要があります。

2.5 保守プランからサブスクリプションに切り替えるにはどうしたら良いですか？

現在保守プランを契約中の対象製品からサブスクリプションに切り替えるには、契約更新のタイミングでオートデスク認定販売パートナーを通して行う必要があります(オートデスク公式オンラインストアでは現在対応していません)。オートデスク認定販売パートナーまたはオートデスクの担当営業にお問い合わせください。

2.6 保守プラン時に使用していた製品が切り替え先のサブスクリプションに含まれている場合、切り替え後もインストール済みの永久ライセンスのソフトウェアを継続して使用できますか？

今回の大幅な割引でサブスクリプションに切り替えるオプションは、保守プランを契約している永久ライセンスを終了し、新規サブスクリプションに置き換えることに同意するという条件のもとに提供されます。通常は、古い永久ライセンスのソフトウェアをアンインストールし、新規サブスクリプションに紐付けられたソフトウェアをインストールする必要があります。しかし、お客様が保守プランで使用中の製品を切り替え後にアンインストールし、再インストールする場合、ワークフローが中断し、業務に支障が出てくるケースがあることは、オートデスクも理解しております。

よって、新規サブスクリプションの設定においての指名ユーザーの割り当て(シングルユーザーの場合)またはライセンス ファイルの更新(マルチユーザーの場合)など、特定の条件と制限に従う場合、新規サブスクリプションをインストールまたは配布する準備が整うまでの間、インストール済みの古い永久ライセンスの権利の元で使用していたソフトウェアをそのまま残すことが許可されます*。ただし、そのソフトウェアの使用とアクセスは永続的なものではなく、永久ライセンスの利用規約の適用範囲外となります。そして、お客様のソフトウェアには期間ライセンスとして該当するサブスクリプションの使用条件が適用されるようになります。つまり、新規サブスクリプションのソフトウェアをインストールする代わりに、古い永久ライセンスのソフトウェアを継続して使用する場合でも、新規サブスクリプションの使用条件に従う必要があるということです。

製品アップデートなどの継続的なサブスクリプションの特典を利用するには、できるだけ早めに新規サブスクリプションのソフトウェアをインストールすることを強くお勧めします。スイート製品から業界別コレクションへの切り替えなど、一部のケースでは、元の永久ライセンスのソフトウェアをアンインストールし、新規サブスクリプションのソフトウェアをインストールする必要があります。

切り替え後のインストール要件やその他のセットアップ操作に関する詳細については、オンライン ヘルプ「サブスクリプションに移行する」の「[切り替えを完了する](#)」セクションを参照してください。また、[こちらの資料](#)もご参考にしてください。

* アンインストールの要件に対するこの例外措置には、「[旧来の保守付き永久ライセンスからサブスクリプションへの切り替えに適用される特別規約](#)」で定められる制限および条件が適用されます。

2.7 サブスクリプションに切り替えた後、保守プランを契約していた製品で作成したファイルとデータは使用できますか？

保守プランを契約していた製品で作成したファイルとデータはすべて、サブスクリプションに切り替えた後も引き続き使用できます。

2.8 サブスクリプションに切り替えた場合、アプリケーションとデータはクラウドに保存されることになりますか？

サブスクリプションで入手したデスクトップ ソフトウェアとその製品で使用するデータは、従来どおりお客様のローカル コンピュータに保存されます。クラウド サービスのアプリケーションはクラウド上で実行されますが、データをクラウドに保管するか、ローカル コンピュータに残すかはお客様の使い次第です。

2.9 保守プランをサブスクリプションに切り替えた後にそのサブスクリプションが満了した場合はどうなりますか？

他のサブスクリプションと同様に、満了後はソフトウェアを利用できなくなります。保守プラン時に使用していた古い永久ライセンスのソフトウェアを継続して利用していた場合は、そのソフトウェアをアンインストールする必要があります。なお、お客様のデータはお客様のものであり、データファイルは引き続き保持されます(6.9を参照)。オートデスク サブスクリプションの新規契約を後から開始する場合は、通常価格でのご利用となります。

2.10 保守プランをサブスクリプションに切り替えた後に、サブスクリプションを別製品に切り替えることはできますか？

保守プランからサブスクリプションに切り替えると、その新しい特別価格で提供されたサブスクリプションを別の製品に変更することはできません。もしも、製品を変更したい場合は、通常価格で新規でのサブスクリプションを購入する必要があります。したがって、切り替え時に適切な製品を選択することが重要です。

2.11 保守プランをサブスクリプションに切り替えた後に、サブスクリプションの契約期間を変えることはできますか？

いいえ、サブスクリプションの契約期間を後から変更することはできません。次回お客様が更新する際に、同じ契約期間で更新する必要があります。例えば、切り替え時に1年契約のサブスクリプションを選んだ場合、次回更新時も1年契約での更新となります。もしも、期間を変更したい場合は、通常価格で新規のサブスクリプションを購入する必要があります。したがって、切り替え時に適切な期間を選択することが重要です。

切り替え価格

3.1 保守プランを契約している製品をサブスクリプションに切り替える場合の価格を教えてください。保守プランからサブスクリプションに切り替える場合の価格は、契約中の製品と切り替え時期によって異なります。一般に、切り替え価格は次のようになります*。

切り替え時期	価格	特別価格
2019年5月6日以前	現在の保守プラン契約の更新価格より約5%低い価格となります。	3年間ご利用いただけます
2019年5月7日以降	切り替え価格が5%引き上げられます。	ご利用いただけません

重要な点として、2019年5月6日までに切り替えると、特別価格が3年間継続されます。また、この特別価格期間が終了した後も、切り替えた先のサブスクリプション契約は、更新を継続する限り割引更新価格でご利用いただけます。この割引更新価格の値段設定は、保守プランの更新価格より安く、また、新規サブスクリプションの価格より大幅に安くなります。

個別のケースでの特別価格や割引更新価格の詳細については、オートデスク認定販売パートナーまたはオートデスクの担当営業にお問い合わせください。

* 2018年5月に切り替えオプションの対象に追加された特定の製品については、「[付録](#)」を参照してください。該当する製品は、Autodesk PowerMill、PowerShape、PowerInspect、FeatureCAM、Arnold です。

3.2 サブスクリプション切り替えオプションで触れられている「特別価格」と「継続される割引更新価格」の違いを教えてください。

特別価格	継続される割引更新価格
所定の特別価格期間は希望小売価格が維持されることをオートデスクが保証します。*	特別価格期間が終了した後も、引き続き割引価格で更新できることをオートデスクが保証します。 この割引更新価格の値段設定は、保守プランの更新価格より安く、新規サブスクリプションの価格より大幅に安くなります。

* 為替などの影響により変動することがあります。

3.3 特別価格で利用するには、複数年のサブスクリプションに切り替える必要がありますか？

いいえ。2019年5月6日までにサブスクリプションに切り替えると、1年契約を特別価格でご利用いただくことができ、契約更新を1年ごとに同じ価格で2回行うことができます。*

契約更新時には、保守プランからサブスクリプションに切り替えた当初に選択したサブスクリプションの契約期間と同じ期間で更新されます。契約期間を決める際には、この点を考慮することが重要です。保守プランをサブスクリプションに切り替えた後に、契約期間を変更することはできません。詳細は、2.11をご覧ください。

* 為替などの影響により変動することがあります。

3.4 契約しているシートごとに、サブスクリプション切り替えオプションを複数回利用することはできますか？

いいえ。このオプションを利用できるのは、サブスクリプションに切り替える保守プランを契約している製品のシートごとに1回限りとなります。

更新価格

4.1 サブスクリプション切り替えオプションを利用してサブスクリプションに切り替えたシートの更新価格はどのようになりますか？

サブスクリプション切り替えオプションを利用してサブスクリプションに切り替えたシートでは、最長3年間は特別価格でご利用いただくことができ、それ以降も割引価格で更新できます。

さらに、将来のサブスクリプション費用についてお客様が予算を立てやすいように、2028年までの更新価格のガイダンスを公表しています。サブスクリプション切り替えオプションを利用してサブスクリプションに切り替えた後も継続して更新される場合にご参照ください。

特別オプションで切り替えたサブスクリプションの契約更新の希望小売価格は、2021年、2023年、2025年、2027年に、それぞれ5%引き上げられる予定です。契約更新の希望小売価格は、2022年、2024年、2026年、2028年には変更されません。*

このガイダンスの追加部分は、契約更新価格のみを扱っています。以前に発表した、サブスクリプション切り替えオプションを利用するお客様向けの価格設定については変更はありません。

実際の更新価格は、お客様がご契約中の製品やサブスクリプション切り替えオプションを利用してサブスクリプションに切り替えた時期によって異なります。以下に、切り替えた日付に基づく例を示します。

重要: 以下の図では、米国での希望小売価格の例を示しています。図の希望小売価格は、あくまでも説明を分かりやすくするための例です。正確な価格については、オートデスク認定販売パートナーもしくはオートデスクの営業担当までお問い合わせください。

注記:

2018年3月22日以前に AutoCAD 業種別ツール単体製品に切り替えた場合、AutoCAD including specialized toolsets の発売に併せ、更新価格が調整されましたので、価格表をご参照ください。

* 為替などの変動の影響により、実際の価格が変更される場合があります。価格保証は、サブスクリプションへの切り替えオプションの製品条件に従い、保守プランからサブスクリプションに切り替えたライセンスにのみ適用されます。また、(i)お客様が新規購入したサブスクリプション、(ii)製品を切り替えたサブスクリプション(すなわち、切り替えオプションの使用条件で認められている、ある製品のサブスクリプションから別の製品のサブスクリプションへの切り替え)、(iii)代替製品または後継製品のサブスクリプション、以上のサブスクリプションには価格保証は適用されません。

サブスクリプションに切り替えた契約の更新の希望小売価格 Inventor の年間サブスクリプション(北米)

例1:2017年6月15日～2018年5月6日に切り替えた場合



例2:2018年5月7日～2019年5月6日に切り替えた場合



例3:2019年5月7日～2020年5月6日に切り替えた場合



* 2020年5月の更新価格は、2019年の切り替え価格と同額です。例3を参照。

** 2020年の契約更新の希望小売価格(\$870)に対する値上げです。

4.2 契約中の保守プランの更新価格は、今後はどのようになりますか？

保守プラン契約の更新価格については、次の表をご確認ください*。正確な価格については、オートデスク認定販売パートナーもしくはオートデスクの営業担当までお問い合わせください。

年	保守プラン契約の更新(希望小売価格)
2019年	20%の価格引き上げ
2020年	価格変更なし
2020年以降	確定次第発表予定

* 2018年5月に切り替えオプションの対象に追加された特定の製品については、「[付録](#)」を参照してください。該当する製品は、Autodesk PowerMill、PowerShape、PowerInspect、FeatureCAM、Arnoldです。

契約管理

5.1 保守プランからサブスクリプションに切り替えると新しい契約番号になりますか？

新しい契約番号になる場合と、既存の契約番号になる場合があります。

通常は新しい契約番号が割り当てられます。既存のサブスクリプション契約に追加する場合は、その契約番号となり、追加するライセンスの満了日も、その既存契約と同じ日になります。追加先のサブスクリプション契約の満了日は、保守プランの契約満了日よりも後であることが条件です。

	新規サブスクリプションの満了日
新規サブスクリプション契約を選択	切り替え前の保守プランの満了日と同じ
既存の契約を選択	既存の契約の満了日と同じ(必要に応じて月割り計算を適用)

5.2 契約している保守プランのライセンスの一部のみをサブスクリプションに切り替えることはできますか？

はい。契約しているライセンスの一部だけをサブスクリプションに切り替えることもできます。

5.3 サブスクリプションに切り替えた後、購入したクラウドクレジットはどうなりますか？

クラウドクレジットは切り替え先の新しいサブスクリプション契約には引き継がれません。購入したクラウドクレジットは保守プラン契約の満了とともに無効となるため、保守プラン契約の全ライセンスをサブスクリプションに切り替える場合は、既存の保守プランの契約が満了するまでに、クラウドクレジットをすべて使い切ることをお勧めします。

ソフトウェアの管理と使用

6.1 保守プランからサブスクリプションに切り替えた場合、前バージョンで使用できる製品はどれですか？

保守プランからサブスクリプションに切り替えた場合、当該製品の保守プラン契約は終了し、新規サブスクリプション契約を開始することになります。この新規サブスクリプション契約では、「[サブスクリプションメンバーが使用可能な旧リリース](#)」に記載されている前バージョンを使用できるようになります。

また、保守プランのご契約内容に含まれていた製品が新規サブスクリプションにも含まれている場合は、保守プランの契約期間中にダウンロードしてアクティベートした製品およびバージョンを継続してお使いいただけます*。サブスクリプションへの移行中、またはサブスクリプション契約が満了するまでの間は、これらの製品およびバージョンを必要なだけ継続してお使いいただけます。新規サブスクリプションの対象となるソフトウェアをインストールしてアクティベートした後は、不要となった以前の永久ライセンスをアンインストールしていただくようお願いいたします。

*特定の条件や制限を遵守することを条件とし、一部の国では本項目は当てはまりません(日本は当てはまります)。

例 1: 保守プランの前バージョンの使用権で AutoCAD 2012 を使用しており、AutoCAD の保守プランから AEC Collection のサブスクリプションに切り替えた場合は、AutoCAD が AEC Collection に含まれているため、サブスクリプションを更新する限り、AutoCAD 2012 を使用できます。2012 バージョンは「[サブスクリプションメンバーが使用可能な旧リリース](#)」には記載されていませんが、保守プランからサブスクリプションへ切り替え後も、特典を利用して AutoCAD 2012 を使用することができます。

例 2: Building Design Suite Premium 保守プランの一部として AutoCAD 2012 を使用し、AEC Collection のサブスクリプションに切り替える場合は、AutoCAD が AEC Collection に含まれているため、上記の例のように AutoCAD 2012 を引き続き使用することができます。

ただし、保守プラン契約下で Building Design Suite Ultimate の一部として Inventor を使用していて、AEC Collection サブスクリプションに切り替えた場合は、Inventor が AEC Collection には含まれていないため、保守プランの満了日後は Inventor のいかなるバージョンも使用を停止する必要があります。

6.2 サブスクリプションに切り替えたのち、保守プランで使用しているのと同じバージョンのソフトウェアを継続して使用することはできますか？

はい。ほとんどの場合、保守プランの特典としてご使用中のバージョンを、サブスクリプションへの切り替え後も引き続きお使いいただけます*。この特典は、サブスクリプション契約に基づく権利の一環として提供されます。また、「[サブスクリプションメンバーが使用可能な旧リリース](#)」に記載されている前バージョンについてもご利用いただけます。詳しくは「[旧来の保守付き永久ライセンスからサブスクリプションへの切り替えに適用される特別規約](#)」にてご確認ください。

* 特定の条件や制限に従う必要があります。

6.3 インターネットへの接続が制限されている場合、どのようなサブスクリプションのオプションを利用できますか？

マルチユーザー アクセスでは、インターネット接続がなくてもソフトウェアを使用できます。保守プランでネットワーク版をご使用されているお客様は、サブスクリプションのマルチユーザー アクセスへの切り替えとなりますので、ソフトウェア使用時のインターネット接続は不要です。一方で、サブスクリプションのシングルユーザー アクセスはインターネット接続が必須のため、保守プランでスタンドアロン版をご使用されているお客様は、この切り替えオプションを利用してマルチユーザー アクセスを利用することができません。マルチユーザー アクセスのサブスクリプションを新規で購入する必要があります。

6.4 サブスクリプションへの切り替え後、新しいバージョンがリリースされるたびにアップグレードしなければなりませんか？

いいえ。お客様は好きなタイミングでソフトウェアのアップグレードをすることができます。

6.5 新規サブスクリプションを開始する際に、どのような設定が必要になりますか？

新規サブスクリプションのセットアップ方法や、インストール済みのソフトウェアをアンインストールする必要がある場合のガイダンスについては、オンライン ヘルプ「サブスクリプションに移行する」の「[切り替えを完了する](#)」セクションで詳しく説明しています。また、[こちらの資料](#)も参考にしてください。

6.6 各ユーザーが新規サブスクリプションの新しい製品やサービスを利用できるようにするには、何をを行う必要がありますか？

シングルユーザー アクセスのサブスクリプション製品を利用するには、管理者が指名ユーザーを割り当てる必要があります。エンド ユーザーが製品を起動するとサインインするように求められるので、Autodesk Account で指名ユーザーとして設定されたユーザー ID を入力することにより、ソフトウェアを使用するための権限が認証されます。マルチユーザー アクセスのサブスクリプションの場合、その多くは、管理者が既存の保守プランのライセンス ファイルまたはスニペットを、新規サブスクリプションのライセンスが含まれる新しいライセンス ファイルに置き換える必要があります。これにより、ユーザーは新しいライセンスを使用してソフトウェアを起動できるようになります。

各ユーザーに、クラウド サービスやサポートなどのサブスクリプション特典を利用させたい場合は、マルチユーザー アクセスの場合でも、管理者は Autodesk Account で指名ユーザーを割り当てる必要があります。詳細については、「[ユーザの追加と削除](#)」を参照してください。また、[こちらの資料](#)も参考にしてください。

6.7 切り替え後、指名ユーザーは新規サブスクリプションに自動的に割り当てられますか？

いいえ。保守プランのシートユーザーは自動的に新規サブスクリプションに割り当てられません。管理者は切り替え先の新規サブスクリプション用に、指名ユーザーの作成や、デスクトップ ソフトウェア、クラウド サービス、サポートへの割り当てを行う必要があります。詳細については、「[ユーザの追加と削除](#)」を参照してください。

6.8 保守プランがサブスクリプションに切り替えられたことは、どのようにして通知されますか？

現在の保守プランが満了し、新規サブスクリプションが開始されると、新規サブスクリプションと次の手順が記載された電子メールが管理者に送信されます。しばらくの間、切り替えられたライセンスには、ライセンスが削除されるまで「切り替え済み」というステータスが Autodesk Account 上で表示されます。新しいサブスクリプション契約は、保守プラン契約が満了した翌日から有効になります。

6.9 永久ライセンスを失効したり、サブスクリプションの契約を終了したあとも、オートデスク製品で作成したファイルを開いたり編集したりすることはできますか？

はい。ファイルを表示できる無償のビューアの提供に加え、ほとんどのオートデスク製品で、データファイルをメーカーに依存しないファイル形式で保存することが可能です。そのようなファイル形式が利用できる場合、他社のソフトウェアとデータ交換したり、サードパーティーのデータ変換プログラムを使用してオートデスクの標準のファイル形式に変換し、お使いのシステムで編集することができます。

6.10 保守プランからサブスクリプションに切り替えた場合、サポート特典に何か変更が生じますか？

オートデスクでは、サブスクリプションメンバーに対するサポート体制の強化に常に取り組んでおり、お客様が最も必要なときに十分なサポートをすばやく容易に得られるよう、分かりやすい方法での提供に努めております。ほとんどの保守プランの特典はサブスクリプションの特典に含まれております。また、サブスクリプションに切り替え後は、予約制電話サポートが利用できるようになります。お客様のご都合の良い時間を WEB でご予約いただきますと、オートデスクの技術サポート スペシャリストが直接その時間にお客様へお電話いたします。このサービスは、サブスクリプション契約の製品をご利用いただいているすべてのお客様が追加料金なしでご利用いただけます。

6.11 保守プランからサブスクリプションに切り替えた後、追加の情報を得られるサイトはありますか？

どのようにライセンスをセットアップしたらよいかなどの情報は [Autodesk Knowledge Network](https://www.autodesk.com/support/autodesk-learn) で得ることが可能です。

また、参考となる WEB サイトや資料の一覧を以下に記載いたします。

サブスクリプションへの切り替えに関する総合情報ページ

www.autodesk.co.jp/m2s

前バージョンの使用についての規約詳細

www.autodesk.co.jp/m2s-zen-version

切り替え時のアカウント管理

www.autodesk.co.jp/m2s-kanri

サブスクリプション規約 シングルユーザー向け

www.autodesk.co.jp/subs-single

サブスクリプション規約 マルチユーザー向け

www.autodesk.co.jp/subs-multi

今お使いのバージョンのまま切り替えをご検討のお客様へ

https://damassets.autodesk.net/content/dam/autodesk/www/campaigns/m2s/M2S_PreviousVersionUse2017Aug-JP.pdf

付録

2018年5月7日をもって、Autodesk® PowerMill、PowerShape、PowerInspect、FeatureCAM、Arnold がサブスクリプション切り替えオプションの対象製品に追加されました。一般に、サブスクリプション切り替えオプションの標準的な条件はこれらの製品にも適用されますが、いくつか例外があります。概要については次の質問をご覧ください。

7.1 Autodesk PowerMill、PowerShape、PowerInspect、FeatureCAM、Arnold に保守プランを追加して使用しているお客様に対して、どのような変更が行われましたか？

2018年5月7日以降、これらのお客様は契約更新時に特別価格で簡単にサブスクリプションに切り替えることができます。お客様は、保守プランを契約している製品のシートごとに、一度だけこの特別価格オプションを利用できます。2019年5月6日までにサブスクリプションに切り替えていただければ、保守プランの更新価格と同額で新しいサブスクリプションをご利用いただけます。

切り替えを一旦保留し、2019年5月7日以降にサブスクリプションに切り替える場合、切り替え価格は2019年5月7日に5%、2020年5月7日にはさらに5%の引き上げを予定していることにご留意ください。つまり、切り替えを早めに行うことで、コストをより節約できます。また、切り替えた先のサブスクリプション契約は、更新を継続する限り特別価格でご利用いただけます。この特別価格の値段設定は、保守プランの更新価格より安く、また、新規サブスクリプションの価格より大幅に安くなります。

正確な価格については、オートデスク認定販売パートナーもしくはオートデスクの営業担当までお問い合わせください。

7.2 契約中の保守プランの更新価格は、今後はどのようになりますか？

希望するお客様は引き続き保守プランを1年単位で更新できますが、次の表に示すとおり、保守プランの更新価格は今後引き上げられる予定です。

期間	保守プラン契約の更新(希望小売価格)
2018年5月7日～2019年5月6日	5% 引き上げ
2019年5月7日～2020年5月6日	10% 引き上げ
2020年5月7日～2021年5月6日	20% 引き上げ
2021年5月7日以降	確定次第発表予定

7.3 このオプションに関連した追加のキャンペーンを実施する予定はありますか？

サブスクリプション切り替えオプションを利用するお客様は、PowerMill、PowerShape、PowerInspect、FeatureCAM の1年または3年の新規サブスクリプションを25%割引で購入できます。割引価格のサブスクリプションは、1社につき最大10ライセンスまで購入できます。また、サブスクリプションへの切り替えと同時にご注文いただいた場合のみ、割引が適用されます。

注:25%割引で購入された製品の更新価格は、標準の更新価格になります。

このキャンペーンは、2018年5月7日から2019年5月6日まで実施されます。保守プランの更新を2019年5月7日までに迎え、切り替えを行うお客様は、どなたでもこのキャンペーンをご利用いただけます。